

An aerial photograph of an archaeological excavation site. The image shows a large, rectangular excavation pit with a grid system overlaid on it. The grid consists of white lines forming squares. The ground within the pit is uneven and appears to be composed of different layers of earth or rock. In the background, there are some structures and trees. A green horizontal bar is positioned across the middle of the image, containing the title text in white. The overall tone of the image is historical and scientific.

Ⅱ 飛鳥・藤原宮跡等の調査概要

表14 2015・2016年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区）発掘調査・立会調査一覧

調査回数	調査地区	遺 跡	調査期間	面 積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
(2015年度) 187次	5AMQ-B・C	藤原京右京九条二・三坊、 瀬田遺跡	2015.11.25～2016.10.5	2,019㎡	橿原市城殿町	金 宇大 山本 崇 森川 実	建物建設	138
(2016年度) 189次	5AJF-N	藤原宮朝堂院	2016.6.20～2016.12.1	870㎡	橿原市高殿町	大澤正吾	学術調査	84
190次	5AJF-L・M	藤原宮大極殿院	2016.10.4～2017.2.6	480㎡	橿原市高殿町	和田一之輔	学術調査	103
191次	5AJH-K・Q・R	藤原宮外周帯	2017.1.10～2017.2.2	635㎡	橿原市高殿町	石田由紀子	水路改修	136
188-1次	5BOQ-J・K	奥山廃寺（奥山久米寺）	2016.4.6～2016.4.14	6㎡	明日香村奥山	前川 歩	建物建設	82
188-2次	5AJC-K・L	藤原京左京五条三坊、 木之本廃寺	2016.5.17～2016.5.24	27㎡	橿原市下八釣町	前川 歩	建物建設	82
188-3次	5BAS-B・J	飛鳥寺	2016.6.8～2016.6.10	25㎡	明日香村飛鳥	諫早直人	埋設管設置	82
188-4次	5BYD-K	山田寺	2016.7.21	0.2㎡	桜井市山田	和田一之輔	電柱設置	82
188-5次	5BAS-B・J、5BST-T・U、 5AMJ-A・H、5AMC-F・P	飛鳥寺、坂田寺、雷丘東方、 小墾田宮推定地、 山田道、古宮	2016.7.27～2016.8.24	6㎡	明日香村内	和田一之輔 石田由紀子	観光サイン 設置	82
188-6次	5AMJ-H	川原寺	2016.8.3・2016.9.13	3㎡	明日香村川原	和田一之輔 大林 潤	観光サイン 設置	82
188-7次	5AJC-Q・S・T・U	藤原宮東方官衙南地区・ 東南官衙地区	2016.10.12～2016.10.21、 2016.10.27～2016.12.21	297㎡	橿原市高殿町	山本 崇	道路拡幅	111
188-8次	5BYD-C・K	山田寺	2016.9.21～2016.10.25	44㎡	桜井市山田	山本 亮	法面改修	170
188-9次	5BHQ-A～F、5ALK-S	キトラ古墳	2016.9.7・2016.9.9	1㎡	明日香村阿部山	大林 潤	ロープ柵設 置	82
188-10次	5AMK・5AKG	甘樫丘	2016.11.9～2016.11.15	20㎡	明日香村	清野陽一	公園整備	82
188-11次	5BYD-C・K	山田寺	2017.2.27～2017.2.15	261㎡	桜井市山田	廣瀬 覚	法面改修	170
188-12次	5AJH-K・L・Q・R	藤原宮外周帯、 藤原京右京七条一坊	2016.11.28・2016.12.19～ 2017.1.24	741㎡	橿原市別所町	前川 歩 山本 亮	水路改修	82
188-13次	5AJH-J	藤原宮	2017.2.6～2017.3.28	462㎡	橿原市高殿町・ 醍醐町	大澤正吾	農小屋等 撤去	82
188-14次	5AJH-A・B・C	藤原宮朝堂院東地区・外周帯	2016.12.16～2016.12.21	65㎡	橿原市別所町	山本 亮	道路拡幅	82
188-15次	5BMY-N	本葉師寺	2017.2.27～2017.3.3	30㎡	橿原市城殿町	大谷育恵	畦畔整備	82
188-16次	5AJH-C	藤原京六条大路	2017.2.20～2017.2.24	6㎡	橿原市別所町	大林 潤	集会所建替	82
188-17次	5AMQ-B・C	藤原京右京九条二・三坊、 瀬田遺跡	2017.2.9～2017.2.10	11㎡	橿原市城殿町	大谷育恵	建物建設	82
188-18次	5BHQ-A～F、5ALK-S	キトラ古墳	2017.3.23～2017.3.24	1㎡	明日香村阿部山	大谷育恵	植栽植替	82
188-19次	5BAS-B・J	飛鳥寺北方	2017.3.23～2017.4.27	270㎡	明日香村飛鳥	廣瀬 覚 山本 亮	埋設管撤去	82

表15 2016年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区）小規模調査等の概要

調査回数	遺 跡	調 査 の 概 要
188-1次	奥山廃寺（奥山久米寺）	個人住宅建設にともなう発掘調査。地表下0.5m付近の地山面で検出をおこなったが、中世以降と考えられる土坑を検出したのみで、奥山廃寺に関連する古代の遺構は確認できなかった。
188-2次	藤原京左京五条三坊、木之本廃寺	個人住宅建設にともなう発掘調査。地表下0.5m付近の地山面で検出をおこなった。東西溝3条、斜行溝1条を検出したが、いずれも埋土に瓦器を含み、中世以降の遺構と考えられる。右京五条三坊東南坪の南北中心軸が、調査区南端から南に約2.7m（西端でX=-166,408.7）の位置にあり、東西溝のいずれかは坪内道路北側溝の可能性が考えられたが、古代と推定される溝は確認できなかった。
188-3次	飛鳥寺	埋設管設置にともなう立会調査で、調査地は飛鳥寺跡の西辺に位置する。地表下1.0～1.5mまで掘削したが、遺構面に達しなかった。
188-4次	山田寺	特別史跡山田寺跡における電柱の建替にともなう立会調査。地表下2.7mまで掘削し、青灰色シルト層を確認した。顕著な遺構および遺物は認められなかった。
188-5次	飛鳥寺、坂田寺、雷丘東方、小墾田宮推定地、山田道、古宮	観光サインの設置にともなう立会調査。各所で地表下0.6～0.7mまで掘削。水田耕作土あるいは造成土の範囲でおさまったため、遺構は認められなかった。
188-6次	川原寺	観光サインの設置にともなう立会調査。地表下0.7mまで掘削。造成土の範囲でおさまったため、顕著な遺構・遺物は認められなかった。
188-9次	キトラ古墳	キトラ古墳墳丘南側園路のロープ柵設置にともなう立会調査。地表下0.4mまで掘削。すべて造成土の範囲でおさまったため、顕著な遺構・遺物は認められなかった。
188-10次	甘樫丘	国営飛鳥歴史公園甘樫地区園路における、横断溝改修4ヵ所、樹蓋改修16ヵ所、車止め3基の工事立会。いずれも既存施設埋設時の埋戻土内、もしくは整備土の範囲内でおさまった。
188-12次	藤原宮外周帯、 藤原京右京七条一坊	重点地区内における農業用水路改修工事にもなう立会調査。開渠の擁壁撤去に際し最大で地表下0.8m、埋設管の抜き取りに際し最大で地表下2.0m付近まで掘削したが、いずれの地点でも旧設備の設置にともなう埋戻土内におさまった。遺物は少量の古代の瓦および土器、弥生土器が出土した。
188-13次	藤原宮	農小屋と建物基礎の撤去にともなう立会調査。掘削深度はいずれも地表下0.1～0.3m程度で、表土および耕作土におさまり、遺構面には達しなかった。
188-14次	藤原宮朝堂院東地区・ 外周帯	特別史跡内における道路拡幅工事にともなう立会調査。盛土施工のみで掘削は生じなかった。
188-15次	本葉師寺	擬木柵を設置する畦畔補強のための立会調査。南北長33.0m×東西幅0.8mを掘削し、西塔にもっとも近い最北部において、塔基壇の土と思われる暗茶褐色の硬化面を確認した。
188-16次	藤原京六条大路	別所町集会所の建替にともなう発掘調査。調査地は藤原京六条大路の南側溝付近にあたる。地表下0.9mにおいて中世の南北溝SD11435を検出したのみで、古代の遺構は確認されなかった。
188-17次	藤原京右京九条二・三坊、瀬田遺跡	ポリテクセンター奈良の建替工事にともなう立会調査。第187次調査区から南に約3m離れた場所にあたる。地表下0.7mで遺構面を確認したが、遺構は確認されなかった。
188-18次	キトラ古墳	キトラ古墳西側の枯死した樹木植替にともなう立会調査。遺構と遺物は確認されなかった。
188-19次	飛鳥寺北方	飛鳥寺寺域内および周辺における道路内のガス管移設工事にともなう立会調査。西側の寺域外では明確な遺構はみられなかったが、東側の寺域内では飛鳥寺にともなう多量の瓦を含む瓦溜もしくは包含層の存在を確認した。

表16 2016年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区）現場班編成 ※総担当者

春	夏	秋	冬
大谷 育恵（考古第一） ※森川 実（考古第二） 清野 陽一（考古第三） 前川 歩（遺 構）	諫早 直人（考古第一） ※大澤 正吾（考古第二） 山本 亮（考古第三） 西山 和宏（遺 構）	※和田一之輔（考古第一） 張 祐榮（考古第二） 清野 孝之（考古第三） 山本 崇（史 料） 山藤 正敏（研 修）	廣瀬 覚（考古第一） 尾野 善裕（考古第二） ※石田由紀子（考古第三） 大林 潤（遺 構）
総括：部長 玉田 芳英	写真担当：企画調整部写真室	保存科学：降幡 順子（考古第一）	